

秋冬野菜の生産(生育)・出荷状況について

(全国農業協同組合連合会)

[平成25年度第2回野菜需給・価格情報委員会資料]

1. 平成25年度産冬キャベツ(11月～3月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成25年10月末現在

	面積		出荷量 [※]		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画 (ha)	前年 実績比	計画 トン	前年 実績比	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通じた出荷見通し
全農千葉県本部	1,014	100%	37,665	109%	7/下～8/下	8/中～10月	10/上～3月	・出荷開始:10/上 ・本格出荷:11月～	・総体出荷量は、前年・3ヶ年平均を上回る見込み。 ・台風26号被害の懸念材料もあるが、当面は順調な出荷を見込む。
全農神奈川県本部	480	102%	20,920	138%	7/上～10/上	8/中～11/中	11/上～3月	・出荷開始:11/上 ・本格出荷:12月～	・期間トータルで、前年・過去3ヶ年を大幅に上回る出荷量を見込む。
JAあいち経済連	2,514	100%	89,190	100%	7/下～8/下	8/中～10/中	10/下～4月	・出荷開始:10/下 ・本格出荷:11/中～	・期間トータルで、前年並の出荷量を見込む。 ・3～4月収穫の品種に台風被害の影響があり、減収の懸念がある。
その他	1,643	100%	56,381	115%					
対象県共販計	5,651	100%	204,156	108%					

※ 確定計画(H25年10月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	<ul style="list-style-type: none"> ・全農千葉:前年並み。 ・全農神奈川:3月出荷分の作付けを推進しているため、前年よりやや増加。 ・愛知経済連:前年並み。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・全農千葉:概ね平年作である。台風26号の被害は、一部冠水した圃場が散見されたが、総体出荷量への影響は少ない見通しである。 ・全農神奈川:台風26号の被害は一部あったが、生育は概ね平年並みである。 ・愛知経済連:台風18号、26号の被害は、渥美・豊橋地区であった。定植直後の苗が強風で飛ばされたり根切りを起こしている。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	11月	12月	1月	2月	3月	計
全農千葉県本部	25年見通し ^{※1}	10,055	8,910	6,650	6,550	5,500	37,665
	前年比	92%	137%	180%	115%	72%	109%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	101%	115%	119%	101%	89%	105%
全農神奈川県本部	25年見通し ^{※1}	2,657	3,803	4,630	4,970	4,860	20,920
	前年比	111%	168%	190%	126%	117%	138%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	113%	126%	142%	119%	135%	128%
JAあいち経済連	25年見通し ^{※1}	11,335	17,320	17,430	18,370	24,735	89,190
	前年比	93%	91%	94%	105%	110%	100%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	108%	106%	112%	106%	100%	105%
計 (上記3県)	25年見通し ^{※1}	24,047	30,033	28,710	29,890	35,095	147,775
	前年比	95%	108%	117%	110%	103%	106%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	105%	111%	117%	107%	102%	108%

※1: 確定計画(H25年10月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2: 22~24年度の実績より作成。

○コメント

出荷見通し	台風18号・26号の被害は一部あったが、出荷への影響は少ない見通しで、主産3県トータルでの出荷量は、前年・過去3ヶ年平均をやや上回る見込み ただし、台風被害の影響が今後懸念されるため、現在の見通しが変わる可能性はある。愛知県は3~4月の出荷量減少を見込む。
-------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2. 平成25年度産秋冬だいこん(10月～3月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成25年10月末現在

	面積		出荷量 [※]		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画 (ha)	前年 実績比	計画 トン	前年 実績比	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通した出荷見通し
全農千葉県本部	880	100%	48,965	110%	①露地 8～12月 ②トンネル 11月	—	①露地 10/中～2月 ②トンネル 2～4月	・出荷開始: 10/中 ・本格出荷: 11/中～	・年内は比較的順調な出荷となり、特に12月の出荷量は平年を上回る見込み。 ・年明け以降の出荷は、台風26号の影響を受け、平年より少ない出荷量となる見込み。
全農神奈川県本部	576	100%	52,025	105%	①秋冬 9/上～10/上 ②春 9/下～10/中	—	①秋冬 11/上～2/中 ②春 2/中～4/上	・出荷開始: 11/上 ・本格出荷: 12/上～	・台風被害は一部圃場であるが、期間通しては概ね平年並みを見込む。
全農徳島県本部	284	100%	23,210	132%	9/上～10/中	—	11/上～3月	・出荷開始: 11/上(前年並) ・本格出荷: 12/中～	・面積は、ほぼ前年並みの見込みで、現時点で生育は概ね良好なため、前年および3ヶ年平均を上回る見込み。
その他	1,436	99%	69,830	110%					
対象県共販計	3,176	100%	194,030	111%					

※ 確定計画(H25年9月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	<ul style="list-style-type: none"> ・全農千葉:生産者の高齢化により全般的にやや減少傾向、しかし一部地区で増加のため、全体では概ね前年並。 ・全農神奈川:前年並み。 ・全農徳島:前年並み。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・全農千葉:夏場の高温・干ばつにより播種が遅れたが、その後の降雨により生育は比較的順調であった。 しかし、台風26号の被害により、特に年明け以降の露地物の出荷量がやや減少する見込みである。 ・全農神奈川:9月以降の台風により、一部圃場で塩害・葉折れ等の被害が出ているが、全体としては生育への影響は少ない。 ・全農徳島:9月上旬より播種開始、生育は概ね良好であり、前年並みの肥大を見込む。全体的には、年明け出荷分の比率がやや増加。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
全農千葉県本部	25年見通し ^{※1}	3,800	10,730	9,850	7,930	6,250	10,405	48,965
	前年比	102%	102%	123%	110%	109%	111%	110%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	117%	106%	109%	102%	104%	118%	109%
全農神奈川県本	25年見通し ^{※1}	0	4,000	11,598	11,157	12,178	13,092	52,025
	前年比	0%	91%	109%	105%	113%	101%	105%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	0%	93%	102%	107%	108%	109%	105%
全農徳島県本部	25年見通し ^{※1}	15	1,725	5,070	5,700	6,530	4,170	23,210
	前年比	100%	106%	159%	142%	130%	114%	132%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	265%	125%	127%	117%	119%	129%	122%
計 (上記3県)	25年見通し ^{※1}	3,815	16,455	26,518	24,787	24,958	27,667	124,200
	前年比	101%	99%	121%	114%	116%	107%	111%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	116%	104%	109%	107%	110%	115%	109%

※1: 確定計画(H25年9月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2: 22~24年度の実績より作成。

○ コメント

出荷見通し	年内出荷分は比較的順調な出荷を見込むが、年明け以降は9月以降発生した台風の影響により平年より少ない出荷量を見込む。
-------	-----------------------------------------------------------

3. 平成25年度産たまねぎ(11月～3月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成25年10月末現在

	面積		出荷量 [※]		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画	前年	計画	前年	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通じた出荷見通し
	(ha)	実績比	トン	実績比					
ホクレン	12,291	101%	182,270	78%	①極早生: 2月 ②早生: 2月 ③中生: 2月 ④晩生: 2月	①極早生: 4/中～5/中 ②早生: 4/中～5/中 ③中生: 4/中～5/下 ④晩生: 4/中～5/下	①極早生: 8月 ②早生: 8/下～11月 ③中生: 11月～4月 ④晩生: 11月～4月	・出荷開始:8月中旬 ・本格出荷:9月中旬以降、本格出荷となっている。	・肥大期の干ばつや生育期間の短さから作柄悪く、前年、過去3か年平均を大幅に下回る出荷見通しとなっている。 ・作柄の悪かった平成22年産に近い出荷見通し。
その他	3,451	98%	40,646	88%					
対象県 共販計	15,742	100%	222,916	80%					

※: 確定計画(H25年10月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	・ホクレン :24年産は雹害で約140ha廃耕しており、作付面積としては横ばい。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・定植は、融雪遅れ・降雨・低温で、1～2週間程度遅れた。 ・肥大期の高温・干ばつや生育期間の短さから、前年を大きく下回る作柄となっている。 ・収穫作業は9月末で概ね終了し、貯蔵用原料の倉入れは10/下～11/中に行われる予定。 ・作付生産概況(10/1現在): 作型別反収平均の見込みは4,480kg(前年比81%)である。 ・全体に小玉傾向であるが、作型毎の階級比率をみると早生のL大比率が高い。L玉比率の高い作型順は、早生>中晩生>極早生。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	11月	12月	1月	2月	3月	計
ホクレン	25年見通し ^{※1}	43,859	42,253	32,883	30,666	32,609	182,270
	前年比	78%	78%	78%	78%	78%	78%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	95%	93%	90%	80%	91%	90%

※1:確定計画(H25年10月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2:22~24年度の実績より作成。

○ コメント

出荷見通し	<ul style="list-style-type: none"> ・肥大期の干ばつや生育期間の短さから作柄悪く、前年、過去3か年平均を大幅に下回る出荷見通しとなっている。 ・作柄の悪かった平成22年産に近い出荷見通し。
-------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

4. 平成25年度産冬にんじん(11月～3月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成25年10月末現在

	面積		出荷量※		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画 (ha)	前年 実績比	計画 トン	前年 実績比	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通した出荷見通し
全農千葉県本部	1,430	100%	38,365	109%	7/下～8/中	—	10/下～3月	・出荷開始:10/下(平年並) ・本格出荷:11/中～	・台風26号により冠水被害が発生し、病害による正品率の低下、収量減等により1～2割程度減収見込み。
JAあいち経済連	215	98%	10,346	105%	8/上～9/上	—	11/中～3/中	・出荷開始:11/中 ・本格出荷:12月～	前年1～2月は冷え込んだため出荷が少なかった。今年の年明けは、天候次第だが平年並みの出荷を見込む。
全農長崎県本部	308	103%	12,998	108%	8/上～9/中	—	11/上～2/下	・出荷開始:11/上(平年並み) ・本格出荷:12/上～12/中(平年並み)	・期間トータルで、前年・過去3ヶ年を上回る出荷量を見込む。 ・特に1～2月は、前年・過去3ヶ年を大きく上回る出荷量を見込む。
その他	834	100%	25,613	111%					
対象県共販計	2,787	100%	87,322	109%					

※ 確定計画(H25年10月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	<ul style="list-style-type: none"> ・全農千葉:前年並み。 ・愛知経済連:高齢化による面積減少。 ・全農長崎:作付けは年々逡増している。前年比103%。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・全農千葉:8月のゲリラ豪雨で一部地域で発芽不良散見され、まき直したが播種後の雨量が少なかったため、生育にやや遅れが見られる。 ・愛知経済連:指定産地のある西三河、海部地区は、台風18号・26号の影響はほぼなく、生育は順調である。 ・全農長崎:播種は8月上旬より開始、ただ8月下旬の降雨で播種できず、播種時期が2分化。9月以降の干ばつによりやや生育遅れが見られる。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	11月	12月	1月	2月	3月	計
全農千葉県本部	25年見通し ^{※1}	5,905	11,070	8,440	7,500	5,450	38,365
	前年比	112%	104%	114%	105%	118%	109%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	106%	100%	102%	104%	115%	104%
JAあいち経済連	25年見通し ^{※1}	368	2,240	3,015	2,913	1,810	10,346
	前年比	90%	103%	119%	101%	97%	105%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	98%	98%	117%	99%	106%	104%
全農長崎県本部	25年見通し ^{※1}	3,616	4,216	3,230	1,730	206	12,998
	前年比	89%	93%	135%	202%	92%	108%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	103%	108%	133%	154%	110%	116%
計 (上記3県)	25年見通し ^{※1}	9,889	17,526	14,685	12,143	7,466	61,709
	前年比	101%	101%	119%	111%	111%	108%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	105%	102%	111%	108%	113%	107%

※1:確定計画(H25年10月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2:22~24年度の実績より算出。

○ コメント

出荷見通し	出荷量No.1の千葉県は、台風26号の冠水被害により、1~2割程度の出荷量減少の見込み。 主産3県トータルの出荷量は、年内はほぼ前年・過去3ヶ年平均並み、年明けは前年・過去3ヶ年平均を下回る見込み。
-------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------

[平成25年度第2回野菜需給・価格情報委員会資料]

5. 平成25年度産秋冬はくさい(10月～3月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成25年10月末現在

	面積		出荷量 [※]		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画 (ha)	前年 実績比	計画 トン	前年 実績比	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通じた出荷見通し
全農茨城県本部	900	100%	29,443	100%	7/下～9/中	8/中～9/下	10/中～3月	・出荷開始:10/中 ・本格出荷:11/中～	・年内については、台風の影 響等により大きなピークはな い出荷となる見込み。
JAあいち経済連	200	97%	4,985	110%	9/上～9/下	10/上～10/中	11/上～3月	・出荷開始:11/上 (前年比.1旬程度の遅れ) ・本格出荷:12/上～ (前年比.1旬程度の遅れ)	・年内出荷の名古屋近郊産 地はやや生育遅れ、台風によ る被害で小玉傾向になる可能 性があり、出荷量減少となる 見込み。
全農兵庫県本部	190	100%	466	127%	9/上～9/中	9/下～10/上	12/上～3/上	・出荷開始:12/上 ・本格出荷:12/中～	・年内については、台風の被 害もなく、計画どおりの出荷 を見込む。
その他	780	98%	27,798	106%					
対象県 共販計	2,070	99%	62,692	104%					

※ 確定計画(H25年9月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	<ul style="list-style-type: none"> ・全農茨城:前年並み。 ・あいち経済連:名古屋市近郊産地では高齢化で減少傾向。東三河地区の一部でキャベツへの移行が見られる。 ・全農兵庫:前年並み。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・全農茨城:台風26号の影響により冠水や風害が見られ、生育は遅れ気味となっている。また、病気の発生も散見される。 ・あいち経済連:台風18号の被害は東三河地域の一部で出ており、また台風26号では名古屋近郊産地で根傷み等の被害が出ている。 ・全農兵庫:定植は順調に進み、10月10日頃終了した。台風の被害が心配されたが、被害はない。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	10月	11月	12月	計	1月	2月	3月
全農茨城県本部	25年見通し ^{※1}	2,796	12,066	14,581	29,443	1～3月については、 12月に別途確定計画を 策定する。		
	前年比	144%	88%	104%	100%			
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	150%	93%	99%	99%			
JAあいち経済連	25年見通し ^{※1}	10	1,490	3,485	4,985			
	前年比	100%	103%	114%	110%			
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	107%	98%	106%	104%			
全農兵庫県本部	25年見通し ^{※1}	1	130	335	466			
	前年比	100%	137%	124%	127%			
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	60%	181%	65%	79%			
計 (上記3県)	25年見通し ^{※1}	2,807	13,686	18,401	34,894			
	前年比	144%	90%	106%	101%			
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	149%	94%	99%	100%			

※1:確定計画(H25年9月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2:22～24年度の実績より算出。

○ コメント

出荷見通し	台風の被害により、出荷量はやや減少し、大きなピークはなく推移する見込み。 今後の生育や病害虫の発生次第では、端境が発生する可能性もある。
-------	-------------------------------------------------------------------------

[平成25年度第2回野菜需給・価格情報委員会資料]

6. 平成25年度産冬レタス(11月～3月)の出荷見通し

(1) 作付面積、生育状況の概要

平成25年10月末現在

	面積		出荷量 [※]		生育ステージ			今年の出荷見通し	
	計画 (ha)	前年 実績比	計画 トン	前年 実績比	播種時期	定植時期	出荷時期	出荷開始と本格出荷の時期	期間全体を通した出荷見通し
全農茨城県本部	535	99%	19,233	112%	8/上～9/上	・8/中～9/下 ・11/上～12/中	・9/下～12/下 ・2～4月	・出荷開始:9/下(平年並み) ・本格出荷:10/中～11/下	・台風の影響により、大きなピークなく推移し、11月中旬以降減少する見込み。
JA静岡経済連	380	100%	12,649	106%	8/下～12/上	9/上～12/下	10/下～3/下	・出荷開始:10/下(平年並み) ・本格出荷:12～2月(平年並)	・出荷量見込みは、平年並みの出荷を見込む。
全農兵庫県本部	840	98%	21,338	130%	8/中～2/下	9/上～4/上	10/中～5月	・出荷開始:10/中 ・本格出荷:12/中～3/下	・年内は計画どおりの出荷を見込むが、年明けは出荷時期が後ずれする見込み。
JA香川県	770	100%	13,855	106%	8/下～10/下	9/上～11/中	10/中～3/下	・出荷開始:10/中(平年並み) ・本格出荷:11/下～3/下(平年並み)	・11月上旬までは出荷量少ないが、中旬以降増加する。期間通しての出荷量は概ね平年並みを見込む。
その他	1,700	101%	35,645	115%					
対象県共販計	4,225	100%	102,720	115%					

※ 確定計画(H25年9月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

○ コメント

作付面積	<ul style="list-style-type: none"> ・全農茨城:概ね前年並み。 ・静岡県経済連:概ね前年並み。 ・全農兵庫:前年より微減。前年比98%。 ・JA香川県:概ね前年並み。
生育状況	<ul style="list-style-type: none"> ・全農茨城:台風26号による外葉の折れ・傷み等により、下位等級の発生比率が高く小玉傾向である。10月最終週より品質は改善される見込み。 ・静岡県経済連:育苗期は問題なく順調な生育となっている。今後は寒波等による生育の影響が懸念される。 ・全農兵庫:年内出荷分は順調な生育となっているが、年明け出荷分は降雨の影響により定植時期がやや遅れている。 ・JA香川県:初期の「露地」は台風18号と降雨により定植が遅れ、その後の「トンネル」は台風26・27号等により1月出荷分の定植が遅れている。

(2) 主産県の月別出荷見通し

単位:トン

団体名	項目	11月	12月	1月	2月	3月	計
全農茨城県本部	25年見通し ^{※1}	9,273	2,205	922	778	6,055	19,233
	前年比	131%	144%	201%	62%	89%	112%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	108%	101%	181%	58%	102%	103%
JA静岡経済連	25年見通し ^{※1}	691	3,457	3,162	3,082	2,257	12,649
	前年比	100%	111%	121%	114%	81%	106%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	96%	102%	113%	110%	92%	104%
全農兵庫県本部	25年見通し ^{※1}	4,053	5,215	4,156	3,959	3,955	21,338
	前年比	129%	149%	136%	125%	111%	130%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	105%	106%	124%	139%	120%	117%
JA香川県	25年見通し ^{※1}	1,463	3,125	2,738	2,998	3,531	13,855
	前年比	95%	127%	118%	101%	92%	106%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	81%	99%	101%	112%	101%	100%
計 (上記4県)	25年見通し ^{※1}	15,480	14,002	10,978	10,817	15,798	67,075
	前年比	125%	132%	130%	108%	93%	115%
	3ヶ年平均 ^{※2} 比	103%	103%	117%	112%	104%	107%

※1:確定計画(H25年9月策定)の「対象県共販計」、「対象市場計」より作成。

※2:22~24年度の実績より算出。

○ コメント

出荷見通し	年内出荷分は、台風の影響等により大きなピークもなく出荷される見込み。 年明け出荷分については、現時点では生育は順調だが、今後の寒波等の影響により出荷量は変動する。
-------	--------------------------------------------------------------------------------------